

城田地区自主防災隊連絡協議会

防災訓練を実施

(令和3年11月21日(日) 城田小学校体育館)



城田地区自主防災隊連絡協議会は、発足後、初めての
大水害を想定した防災訓練を実施しました。

コロナ禍でもあり、参加者は各自主防災隊の役員ら
50名に限定し、

- ① 非常時の受け付け対応
- ② 各グループ毎の図上訓練 を行いました。

中井裕幸自主防災隊連絡協議会長は

「自主防災隊は、いざという時に働ける力をつけていき
たい。その力を高めるこうした機会をとらえて各人が
レベルアップしていきたい。」と話しました。

宮本晃危機管理部長の話

「近年の自然現象では想定外の災
害も発生し、個人としての[自助]、
地域の協力による[共助]として避
難のあり方や避難の体制が重要視
されている。地域が主体となつての
『訓練』は先進的な取組みであり、
行政から見ても頼もしく感謝の思
いです。」



地区別受付の様子(感染症拡大防止に配慮、
避難者カード、健康チェックリストを提出)



改めて話し合うことで災害リスクを共有できます

『台風接近時の対応』について、個人・地域の
行動、危険個所について話し合っています

